

数理科学委員会分科会の設置について

分科会等名： 数理統計学分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	数理科学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>統計学は諸学にまたがる広い学問領域であり、数理統計学を中心としながらも、その範囲は数理科学の範疇を超えている。また、その社会的な影響は大変大きい。</p> <p>このような、統計学について、学術会議の中で議論が行われる場が必要であり、現在の分野別委員会の制度のもとでは、数理科学委員会の中に数理統計学分科会を設置し、他委員会の統計学関連の会員・連携会員を含めた形の運営形態をとることによって、統計学全般の教育・研究について議論することが望ましい。</p> <p>数理統計学分科会は第20期においても、大学における統計教育・研究に関するアンケート調査をおこない、それに基づく学術会議報告の作成などの実質的な活動をおこなった。第21期においても常設の分科会として継続的な審議をすすめる。</p>
4	審議事項	<p>数理統計学の教育・研究に関わる諸問題</p> <p>数理統計学の社会における役割に関わる諸問題</p> <p>統計学の学術会議での扱いについて</p>
5	設置期間	<p>時限設置 平成 年 月 日～平成 年 月 日</p> <p>常設</p>
6	備考	